

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果ダイジェスト

評価結果ダイジェスト

▼全体の評価講評 ▼サービス分析結果 ▼利用者調査結果 ▼事業者のコメント

平成18年度

知的障害者入所更生施設[経過措置]

事業所名称	中央区立知的障害者生活支援施設レインボーハウス明石
評価機関名称	特定非営利活動法人 日本高齢者介護協会
評価者	修了者No.H0401033 修了者No.H0401034 修了者No.H0501068
評価実施期間	2007年1月22日～2007年3月30日

全体の評価講評

▶ 詳細はこちらから

💡 特に良いと思う点

- 地域移行を促す先駆的な取り組み
- 自立への動機づけ『働く』への多彩な支援活動
- 施設長のバランスのとれたリーダーシップ

✓ さらなる改善が望まれる点

- 地域生活支援ネットワークの強化を
- 自立生活支援プログラムの明示を
- 職員へのさらなる配慮を

[このページの一番上へ](#)

サービス分析結果

▶ 詳細はこちらから

サービスの実施項目

サービスの実施	評点
1. 個別の支援計画をいかしながら、利用者に合った自立(自律)生活を送るための支援を行っている 【講評】 続きを見る <ul style="list-style-type: none"> • 個別支援計画書や諸記録物を参考にしながら、利用者一人ひとりの意向や気持を受け止め... • 利用者調査では、施設での生活の中で、洗濯物の選別や仕上がったものを2階の老人保険... • 利用者自治会があり、会長や各担当者を立候補制で名乗りをあげ、選挙で人選を行ってい... 	A+
2. 個別の支援計画に基づいて日中活動等に関するさまざまな支援を行っている 【講評】 続きを見る <ul style="list-style-type: none"> • 作業班と作業種を20種類と多種準備して、週5日間は全員が作業活動プログラムを中心... • 作業は、機織り・紙すき(牛乳パックから)・クリーニング工房・ペーカリー工房生菓の... • 月に約一回のクラブ活動では、サッカーは近隣の小学校の体育館を借りて行われています... 	A+
3. 栄養のバランスを考慮したうえでおいしい食事を楽しく食べられるよう工夫している 【講評】 続きを見る <ul style="list-style-type: none"> • 定期的な給食会議を開催し給食会議録に記載・利用者の嗜好調査を行うなどして希望を取... • 食堂には音楽を流し、職員が必要以上に立って歩いたり、途中で声かけをすることなくお... • 朝食は、ご飯かパンが選択できます。朝食と夕食は、ユニット毎にゆったりと食事ができ... 	A
4. 利用者一人ひとりの状況に応じて生活上に必要な支援を行っている 【講評】 続きを見る <ul style="list-style-type: none"> • 個別支援計画に基づき、ご本人のペースに合わせて、例えば入浴時間は作業の終わった後... • 掃除・洗濯・片付け等は、時間をかけて一緒に行う支援がなされています。 • 個室には馴染みの家具や人形・植物を置くなど落ち着いて生活を過ごされています。全個... 	A
5. 利用者の健康を維持するための支援を行っている 【講評】 続きを見る <ul style="list-style-type: none"> • 利用者の健康に関しては毎朝の検温から始まり、食事摂取量・水分・血圧・排便・排尿の... 	A

- ・ 服薬管理は、看護師がそれぞれの利用者に、朝・昼・夜と色分けをして慎重にチェックを...
- ・ 普段から、利用者を良く観察する体制を整えています。体調変化時に、表情や状況を素早...

6. 利用者の自主性を尊重し、日常生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている

A+

【講評】 続きを見る

- ・ 利用者の意向を尊重し、行事に関しては企画・準備段階から利用者も参加し行われていま...
- ・ 利用者自治会があり、立候補者が掲示に写真入りで紹介し、選挙への盛り上がり伝わっ...
- ・ 当施設では、外出が多いのが特徴です。特に夏場の夜間の外出には、職員が付き添い、盆...

7. 施設と家族等との交流・連携を図っている

A+

【講評】 続きを見る

- ・ 年に10回、行われる保護者会は、内容が充実しているため出席率が高い状況です。保護...
- ・ 利用者の日常の様子などは、保護者会、電話での対応、書類を郵送する場合と状況によっ...

8. 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている

A

【講評】 続きを見る

- ・ 利用者が地域社会で生活できるように、地域移行を計画的に支援して、今年度は4名の利用...
- ・ 地域の小学校と利用者との交流で、一緒に共同作品として陶板で絵を作成し、一階のふれ...
- ・ 3月にはイチゴ狩りに行き、ボランティアの方も来ています。実習生を受け入れているた...

評点の内容
▶ 詳細はこちらから

[このページの一番上へ](#)

利用者調査結果

▶ 詳細はこちらから

有効回答者数/利用者総数
18/30

1. 食事はおいしいですか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

2. あなたがやりたいと思った活動ができますか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

3. 施設には、のびのびできる雰囲気がありますか(外出やテレビなど)

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

4. 職員が居室に入るときはノックや了解を求めますか

はい	18人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	0人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

5. 職員は、丁寧(乱暴な言葉を使ったり、命令したり、呼び捨てにしない)に接してくれますか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

6. 職員はみんな同じようにあなたに接してくれますか(人によって言うことが違ったり、すごく厳しい人がいたりしませんか)

はい	14人	どちらともいえない	0人	いいえ	3人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

7. あなたの気持ちをわかってくれる(相談できる)職員がいますか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

8. あなたが困ったとき、施設の職員は助けてくれますか

はい	16人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	2人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

9. 困ったことを外の人(第三者委員など)にも相談できますか

はい	11人	どちらともいえない	0人	いいえ	2人	無回答・非該当	5人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

10. あなたの目標・計画について、いっしょに考えわかりやすく説明してくれましたか

はい	10人	どちらともいえない	0人	いいえ	2人	無回答・非該当	6人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

11. 【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】利用する前に、施設での生活や支援内容など、知りたいことについてわかりやすい説明がありましたか

はい	4人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	0人
----	----	-----------	----	-----	----	---------	----

12. 【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】施設の役割やサービスなどの考え方を知る機会がありましたか

はい	2人	どちらともいえない	0人	いいえ	1人	無回答・非該当	1人
----	----	-----------	----	-----	----	---------	----

13.【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】説明を聞いて、ここで暮らしてみようと思いましたが							
はい	4人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	0人

14.あなたは不満や要望を職員に気軽に話すことができますか							
はい	16人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	2人

15.職員は不満や要望に対してきちんと対応してくれていますか							
はい	14人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	4人

[このページの一番上へ](#)

事業者のコメント

* 以下の項目は事業者によって、自ら更新される情報です。

[このページの一番上へ](#)

[福ナビトップへ](#) | [サイトマップ](#) | [メルマガ登録](#) | [ご意見・ご要望](#) | [特集](#) | [アクセシビリティについて](#)

Copyright©2008 (財)東京都高齢者研究・福祉振興財団
 【問合せ】メールアドレス: fukushiit@fukushizaidan.jp 電話: 03-5206-8733

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 全体の評価講評

全体の評価講評

▼全体の評価講評 ▼コメント

平成18年度

知的障害者入所更生施設[経過措置]

<<前の評価結果を見る

事業所名称	中央区立知的障害者生活支援施設レインボーハウス明石
評価機関名称	特定非営利活動法人 日本高齢者介護協会
評価者	修了者No.H0401033 修了者No.H0401034 修了者No.H0501068
評価実施期間	2007年1月22日～2007年3月30日

全体の評価講評

特に良いと思う点

● 地域移行を促す先駆的な取り組み

利用者は、障害程度や能力に応じて日中活動支援を受け、さらに、地域でのゴミ出しや近所付き合い等日常生活ルールを学んだ後、自活訓練棟で調理や銭湯利用等の自立訓練を経験した後、グループホーム・ケアホーム等本人にとってよりよい住まいに移行し、地域社会の一員として暮らせる、一連の地域移行支援モデルができて上がり、次年度には男性利用者も移行を予定しており、施設挙げて着実に地域移行が進んでいるとの実感です。21世紀に新たな社会福祉の時代を迎えて、自立と共生の社会の実現を目指す、先駆的な取り組みです。

● 自立への動機づけ『働く』への多彩な支援活動

当施設では、20種類もの作業活動を揃えています。主な内容は、パン作り、販売、配達、ウエイトレスの作業があります。パンは美味しくできあがり注文は増えています。また機織りは、職人並の優れた作品を作り好評です。脳目もふらずに真剣に取り組んでいる利用者の真摯な姿が見られました。重度の利用者に対しては、残存機能を活かした機織りの自助具を開発し、家族からは「我が子がここまで出来るとは思えなかった」という喜びの声があります。牛乳パックからポストカードを作る作業は、工程を工夫し誰でも取り組めるようになっています。

● 施設長のバランスのとれたリーダーシップ

施設長は、利用者や家族に対して深い愛情を持って接しています。利用者調査では、「あなたは相談できる職員はいますか」の問いに対して、ほとんどの利用者が「同性の職員と施設長」と回答している結果からも明らかです。また経営面においても長年の経験を活かし、当施設を自立への通過施設と位置づけ、早くから地域移行と就労継続支援に取り組んでいます。自立支援法の先を見越した中期・長期計画を立て、一つずつ着実に実行していく姿勢は、優れたリーダー像と認識できます。

さらなる改善が望まれる点

● 地域生活支援ネットワークの強化を

障害者の方々が施設を退所して地域移行し、住み慣れた地域で社会の一員として自立し共生していくためには、よりよい所得や工賃の保障が必要となります。また、区内広域の「地域支援ネットワーク」のこれまで以上の強化が期待されます。

● 自立生活支援プログラムの明示を

利用者調査の結果からも、利用者は日々の暮らしに満足し明日の生活への目標意識は概して希薄ですが、訓練を効果的に進めるためにも、利用者の個別支援計画の中により実践的な自立生活支援プログラムを組み込み、利用者職員が同一の目標意識で活動することが望まれます。

● 職員へのさらなる配慮を

職員は、利用者と作業を共にしたり、日常生活に手厚い支援をしているために、どうしても勤務態勢がきつい状況です。職員の方は向上心があり、研修会への参加や勉強の機会を希望しています。また、入所施設なので夜勤の必要もあり、有給休暇が取れない現状があります。職員へのさらなる配慮が望まれます。

[このページの一番上へ](#)

コメント

職員説明会では第三者評価の趣旨と評点基準の留意点を、また、経営、福祉の各担当は分析シートでの要点説明をし、良く理解していただき正しいデータの作成と全面協力を要請しました。当評価機関としては昨年に続く評価ですが、「一段と評価の質を深めてもらいたい」とのご要請があり、加えて自立支援法施行開始の年で事業環境が激変していることもあり、大変な緊張感をもって、本評価に取り組みました。

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 組織マネジメント分析結果

組織マネジメント分析結果

- ▼リーダーシップと意思決定
- ▼経営における社会的責任
- ▼利用者意向や地域・事業環境の把握と活用
- ▼計画の策定と着実な実行
- ▼職員と組織の能力向上
- ▼情報の保護・共有
- ▼カテゴリ1～7に関する活動成果

平成18年度

知的障害者入所更生施設[経過措置]

<<前の評価結果を見る

事業所名称	中央区立知的障害者生活支援施設レインボーハウス明石
評価機関名称	特定非営利活動法人 日本高齢者介護協会
事業評価実施期間	2007年3月8日～2007年3月30日

リーダーシップと意思決定

1. 事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている	評点
1. 事業所が目指していること(理念、基本方針)を明確化・周知している	A
2. 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている	A
3. 重要な案件について、経営層(運営管理者含む)は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している	A
【講評】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 運営の基本理念は、法人としての統一ミッションとともに事業所独自のサブミッションも... 重要な案件の検討と決定プロセスは法人と施設との関係を含め規定化され整備されていて... 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちら </div>	

[このページの一番上へ](#)

経営における社会的責任

1. 社会人・福祉サービス事業者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる	評点
1. 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知している	A+
2. 第三者による評価の結果公表、情報開示などにより、地域社会に対し、透明性の高い組織となっている	A+
3. 将来を担う人材育成として、実習生を受け入れている	A
2. 地域の福祉に役立つ取り組みを行っている	評点
1. 事業所の機能や福祉の専門性をいかした取り組みがある	A
2. ボランティア受け入れに関する基本姿勢を明確にし、体制を確立している	A
3. 地域の関係機関との連携を図っている	A+
【講評】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 地域における福祉サービス機関としての役割と責任を自覚し、地域福祉の増進に貢献する... 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちら </div>	

[このページの一番上へ](#)

利用者意向や地域・事業環境の把握と活用

1. 利用者意向や地域・事業環境に関する情報を収集・活用している	評点
1. 利用者一人ひとりの意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応している(苦情解決制度を含む)	A
2. 利用者意向の集約・分析とサービス向上への活用に取り組んでいる	A
3. 地域・事業環境に関する情報を収集し、状況を把握・分析している	A
【講評】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 入所者30名は少人数なので、施設長はじめ職員は毎日必ず各人と話し込むことが出来て... 利用者一人ひとりの意向把握は、利用者アンケートの実施、意見箱(ポスト)の設置、利... 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちら </div>	

[このページの一番上へ](#)

計画の策定と着実な実行

1. 実践的な課題・計画策定に取り組んでいる	評点
1. 取り組み期間に応じた課題・計画を策定している	A ⁺
2. 多角的な視点から課題を把握し、計画を策定している	A ⁺
3. 着実な計画の実行に取り組んでいる	A
2. 利用者の安全の確保・向上に計画的に取り組んでいる	評点
1. 利用者の安全の確保・向上に計画的に取り組んでいる	A ⁺
【講評】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 入所更生施設は自立に向けた通過施設であるとの基本認識に立って、地域移行への取り組... 施設に併設したペーカリー工房でのパン製造・販売と喫茶店での接客サービスをし、経営... 施設内の掃除と洗濯は、利用者が自分たちで行う作業活動として行われており、工賃収入... 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちらから </div>

[このページの一番上へ](#)

職員と組織の能力向上

1. 事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成に取り組んでいる	評点
1. 事業所にとって必要な人材構成にしている	A
2. 職員の質の向上に取り組んでいる	B
2. 職員一人ひとりと組織力の発揮に取り組んでいる	評点
1. 職員一人ひとりの主体的な判断・行動と組織としての学びに取り組んでいる	A
2. 職員のやる気向上に取り組んでいる	B
【講評】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりへの施設長の期待は大きく、そのために年度末3月には、個別面談をして... 30人の利用者に対して作業活動メニューが20種類近くと多いのが特筆されます。特に... 人材マネジメントシステムの導入として、19年度より人事考課制度の開始が予定されて... 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちらから </div>

[このページの一番上へ](#)

情報の保護・共有

1. 情報の保護・共有に取り組んでいる	評点
1. 事業所が蓄積している経営に関する情報の保護・共有に取り組んでいる	B
2. 個人情報は、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえて保護・共有している	B
【講評】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 「個人情報の保護に関する法律」に基づき「個人情報は、個人の人格尊重の理念の下に慎... 情報の円滑な伝達及び共有化には、各種情報・記録の整理・保管とその活用が肝要であり... 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちらから </div>

[このページの一番上へ](#)

カテゴリー1～7に関する活動成果

1. 前年度と比べ、事業所の方向性の明確化や関係者への周知、地域・社会への責任の面でも向上している	評点
1. 前年度（比較困難な場合は可能な期間で）と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分について、改善を行い成果が上がっている	A
【改善の成果】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 地域移行への利用者への動機づけやバックアップ施設であるグループホーム・ケアホーム... 	
2. 前年度と比べ、職員と組織の能力の面でも向上している	評点
1. 前年度（比較困難な場合は可能な期間で）と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分について、改善を行い成果が上がっている	B
【改善の成果】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 職員の研修機会を増やしスキルアップに努めています。個別研修計画の策定が望まれま... 	
3. 前年度と比べ、福祉サービス提供プロセスや情報保護・共有の面において向上している	評点
1. 前年度（比較困難な場合は可能な期間で）と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分について、改善を行い成果が上がっている	A
【改善の成果】 詳細はこちら	
<ul style="list-style-type: none"> 自立支援に向けた活動プログラムが設定され、自立支援法への対応が進められています。 	
4. 前年度と比べ、事業所の財政面において向上している	評点
1. 前年度（比較困難な場合は可能な期間で）と比べて、財務諸表など財務に関する指標において改善傾向を示している	A ⁺

【改善の成果】[詳細はこちら](#)

- 併設する喫茶店が地域の人々に評判が良く経営的にも順調で、今年度も増収増益となって...

5. 前年度と比べ、利用者の意向や苦情対応の面で向上している

評点

1. 前年度(比較困難な場合は可能な期間で)と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分や利用者満足状況調査などにおいて改善傾向を示している

A

【改善の成果】[詳細はこちら](#)

- 利用者アンケートの実施、自由な個人外出、青年の旅での利用者と家族の欧州旅行、食事...

【講評】[詳細はこちら](#)

- 中長期計画を策定し、「計画・目的」が明示され、職員ともども理念・方針が共有できま...
- どんなに重い障害を背負っていても「住み慣れた地域で地域の一員として生きる」を実現...

評点の内容
▶ [詳細はこちら](#)

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > サービス分析結果

サービス分析結果

▼サービス提供のプロセス項目 ▼サービスの実施項目

平成18年度

知的障害者入所更生施設[経過措置]

<<前の評価結果を見る

事業所名称	中央区立知的障害者生活支援施設レインボーハウス明石
評価機関名称	特定非営利活動法人 日本高齢者介護協会
事業評価実施期間	2007年3月8日～2007年3月30日

サービス提供のプロセス項目

サービス情報の提供	評点
1. 利用者等に対してサービスの情報を提供している	A
<p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の情報を行政や関係機関等の担当者と打ち合わせをし、提供しています。広報紙・ホ... 当施設は、22階建てのビルの中、1階の一部と5階が「レインボーハウス明石」、2階... 施設内の掲示版に大きな文字や写真入りのパンフレットや絵を挿入して、利用者やその家... 	<p>評点の内容</p> <p>▶ 詳細はこちら</p>
サービスの開始・終了時の対応	評点
1. サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている	A
2. サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援している	A
<p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用前の本人・家族との面談で情報収集し、フェースシートに記録を残しています。個別... 契約書に、利用者負担金、施設支援計画、サービスの内容等が記載されています。契約書... 早い段階で顔や名前を覚えていただけるよう、他の利用者にも頻回に紹介するなど担当職... 	<p>評点の内容</p> <p>▶ 詳細はこちら</p>
個別状況に応じた計画策定・記録	評点
1. 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している	A
2. 利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している	A
3. 利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している	A
4. 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している	A
<p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> フェースシートに情報収集した記録を記載しています。聞き取りが困難な利用者には保護... 業務日誌・ユニット日誌・作業日誌・各会議録・ケース記録・発作記録・バイタルサイン... 個別支援計画書には、利用者の解決すべき課題を支援目標とし、その課題に対して長期目... 	<p>評点の内容</p> <p>▶ 詳細はこちら</p>
プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重	評点
1. 利用者のプライバシー保護を徹底している	A
2. サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している	A+
<p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者個人に対する手紙は、区からの通知書は職員が一緒に内容を確認しています。本人... 職員に対する行動規範自己評価表は、利用者の健康面や日中の作業活動、日常生活での留... 	<p>評点の内容</p> <p>▶ 詳細はこちら</p>
事業所業務の標準化	評点
1. 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている	A
2. サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている	A
3. さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している	A
<p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルが整備されています。特に利用者の個別支援計画が、利用者ニーズを把握... サービスの向上を目指し、利用者アンケート、利用者自治会会議録を纏め、利用者の意見... 毎月の連絡会に始まり、ユニット会議、全体会議が行われています。利用者本位に進めて... 	<p>評点の内容</p> <p>▶ 詳細はこちら</p>

サービスの実施項目

サービスの実施	評点
<p>1. 個別の支援計画をいかしながら、利用者に合った自立(自律)生活を送るための支援を行っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画書や諸記録物を参考にしながら、利用者一人ひとりの意向や気持を受け止め... 利用者調査では、施設での生活の中で、洗濯物の選別や仕上がったものを2階の老人保険... 利用者自治会があり、会長や各担当者を立候補制で名乗りをあげ、選挙で人選を行っている... 	A ⁺
<p>2. 個別の支援計画に基づいて日中活動等に関するさまざまな支援を行っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業班と作業種を20種類と多種準備して、週5日間は全員が作業活動プログラムを中心... 作業は、機織り・紙すき(牛乳パックから)・クリーニング工房・ペーカリー工房生業の... 月に約一回のクラブ活動では、サッカーは近隣の小学校の体育館を借りて行われています... 	A ⁺
<p>3. 栄養のバランスを考慮したうえでおいしい食事を楽しく食べられるよう工夫している</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的な給食会議を開催し給食会議録に記載・利用者の嗜好調査を行うなどして希望を取... 食堂には音楽を流し、職員が必要以上に立って歩いたり、途中で声かけをすることなくお... 朝食は、ご飯がパンが選択できます。朝食と夕食は、ユニット毎にゆったりと食事ができ... 	A
<p>4. 利用者一人ひとりの状況に応じて生活上に必要な支援を行っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画に基づき、ご本人のペースに合わせて、例えば入浴時間は作業の終わった後... 掃除・洗濯・片付け等は、時間をかけて一緒に行う支援がなされています。 個室には馴染みの家具や人形・植物を置くなど落ち着いて生活を過ごされています。全個... 	A
<p>5. 利用者の健康を維持するための支援を行っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の健康に関しては毎朝の検温から始まり、食事摂取量・水分・血圧・排便・排尿の... 服薬管理は、看護師がそれぞれの利用者にも、朝・昼・夜と色分けをして慎重にチェックを... 普段から、利用者を良く観察する体制を整えています。体調変化時に、表情や状況を素早... 	A
<p>6. 利用者の自主性を尊重し、日常生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の意向を尊重し、行事に関しては企画・準備段階から利用者も参加し行われていま... 利用者自治会があり、立候補者が掲示に写真入りで紹介し、選挙への盛り上がり伝わっ... 当施設では、外出が多いのが特徴です。特に夏場の夜間の外出には、職員が付き添い、益... 	A ⁺
<p>7. 施設と家族等との交流・連携を図っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 年に10回、行われる保護者会は、内容が充実しているため出席率が高い状況です。保護... 利用者の日常の様子などは、保護者会、電話での対応、書類を郵送する場合と状況によっ... 	A ⁺
<p>8. 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている</p> <p>【講評】詳細はこちら</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者が地域社会で生活できるように、地域移行を計画的に支援して、今年度は4名の利用... 地域の小学校と利用者との交流で、一緒に共同作品として陶板で絵を作成し、一階のふれ... 3月にはイチゴ狩りに行き、ボランティアの方も来ています。実習生を受け入れているた... 	A
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 評点の内容 ▶ 詳細はこちらから </div>	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 利用者調査結果

利用者調査結果

▼調査概要 ▼調査結果全体のコメント ▼調査結果

平成18年度

知的障害者入所更生施設[経過措置]

<<前の評価結果を見る

事業所名称	中央区立知的障害者生活支援施設レインボーハウス明石
評価機関名称	特定非営利活動法人 日本高齢者介護協会
利用者調査実施期間	2007年3月8日～2007年3月16日

調査概要

- **調査対象**: 利用者30名の中から、施設側と協議のうえ意思表示が可能な18名に対して、漏れなく調査ができました。
- **調査方法**: 評価員1名に対して利用者1名の「対面聞き取り方式」を個室にて行い、利用者自らの声への心配もなく、本音が聞き出せたと思います。
- 利用者総数: 30人
- 共通評価項目による調査対象者数: 18人
- 共通評価項目による調査の有効回答者数: 18人
- 利用者総数に対する回答者割合(%): 60.0%
- 調査項目: [共通評価項目](#)

[このページの一番上へ](#)

調査結果全体のコメント

施設側の協力を得て、順調に調査ができました。全体に満足度の高い結果です。特に外出の機会が多い事を「朝食後の散歩が好きです。」「職員の運転で、お台場へドライブに行ったのが楽しかったです。」など、いづれも複数の利用者からの回答がありました。これから計画がある「イチゴ狩り」に今から思い描いて嬉しそうに話した利用者の方も複数いました。個人別の計画については「パン屋さんと働きたい。」「機織りをもっと上手になり、一般の人に喜んで貰えるような物が作れるようになりたいです。」と、はっきりしている利用者の方が多く一方で、「自分は何かやりたいのか良く分からない。施設長さんと話をしても、まだ見えてこない。」利用者の方もいました。総合的満足度は、「とても良い」が16人、「やや良い」が2人という、とても満足度の高い調査結果でした。

[このページの一番上へ](#)

調査結果

1.食事はおいしいですか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】

・肉・魚が美味しいです。・好き嫌いは、ありません。・少量が少ないです。・以前より美味しくなってきました。・コロッケ、カレー、自分の好みのものが出て美味しいです。

2.あなたがやりたいと思った活動ができますか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】

・刺繍・クリーニングを楽しくしています。・機織り・クリーニングは、疲れますが毎日したいです。・機織り・陶芸が好きで楽しく行っています。・パンを作るのを自分で選んでいます。・牛乳パックの再生を、自分の意思でしています。・クリーン班で上手く出来ています。

3.施設には、のびのびできる雰囲気がありますか(外出やテレビなど)

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】

・朝食後の散歩が好きです。・職員の運転でお台場に行き、楽しかったです。・外出したい時は、職員に就きそって貰い図書館に行きます。・カラオケが好きです。・テレビを観るのが、楽しみです。

4.職員が居室に入るときはノックや了解を求めますか

はい	18人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	0人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】

・ノックは必ずあります。・声かけをして下さる職員もいます。

5.職員は、丁寧(乱暴な言葉を使ったり、命令したり、呼び捨てにしない)に接してくれますか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・名前を「さん」をつけて呼んでくれます。・乱暴な言葉や命令は、ありません。・優しい言葉かけを、して貰っています。・皆さん、いい方です。

6.職員はみんな同じようにあなたに接してくれますか(人によって言うことが違ったり、すごく厳しい人がいたりしませんか)

はい	14人	どちらともいえない	0人	いいえ	3人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・皆さんが差別なく、同じ様に接して下さいます。・ご飯の時・お風呂の時・洋服を脱ぐ時に「早くしなさい。」と言われます。・中には厳しい職員もいます。・皆さんが優しく接してくれています。

7.あなたの気持ちをわかってくれる(相談できる)職員がいますか

はい	17人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	1人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・同性の職員で話せる人がいます。何かあった時に我慢しないで、と慰めてくださる職員がいます。・6人の職員に相談出来ます。施設長も良く分かって下さいます。・特定の職員には、相談出来ます。

8.あなたが困ったとき、施設の職員は助けてくれますか

はい	16人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	2人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・困った事があったとしたら、助けてくれると思います。・私が、友達から悪口を言われイライラしている事を職員が察知して、慰めて下さいます。

9.困ったことを外の人(第三者委員など)にも相談できますか

はい	11人	どちらともいえない	0人	いいえ	2人	無回答・非該当	5人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・知らない人・始めての人でも相談が出来ます。・誰かいるらしいけど、よく分かりません。・困った事はありません。

10.あなたの目標・計画について、いっしょに考えわかりやすく説明してくれましたか

はい	10人	どちらともいえない	0人	いいえ	2人	無回答・非該当	6人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・説明を聞いています。・たまにはクリーン班のお風呂掃除もしてみたい。質問とは、少しずれるかな?・陶芸を続けたいです。・絵を描くのが好きです。絵を描く時間も取れています。

11.【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】利用する前に、施設での生活や支援内容など、知りたいことについてわかりやすい説明がありましたか

はい	4人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	0人
----	----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・家族にも説明がありました。・機織り、アラジン希望しました。

12.【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】施設の役割やサービスなどの考え方を知る機会がありましたか

はい	2人	どちらともいえない	0人	いいえ	1人	無回答・非該当	1人
----	----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・地域の広報誌で知りました。・姉から聞いて知りました。

13.【過去1年以内に利用を開始したと答えた方に】説明を聞いて、ここで暮らしてみようと思いましたが

はい	4人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	0人
----	----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・納得して暮らしてみようと思いました。・自宅から近くて仕事が出来て給料が貰えるので、ここで暮らそうと思いました。・ショートを利用してから決めました。

14.あなたは不満や要望を職員に気軽に話すことができますか

はい	16人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	2人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・聞いて下さる特定の職員がいます。・不満等は今のところはありませんが、気軽に話せる職員はいます。・こんなに良い所に入れて幸せです。

15.職員は不満や要望に対してきちんと対応してくれていますか

はい	14人	どちらともいえない	0人	いいえ	0人	無回答・非該当	4人
----	-----	-----------	----	-----	----	---------	----

【コメント】
・自分の体が不自由な事を把握して下さい、良く対応して下さいます。・洋服が欲しい時に、直ぐに買い物に連れて行って貰い嬉しかった。・良く聞いてくれる職員が多いので、不満や要望は特にありません。

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > リーダーシップと意思決定

リーダーシップと意思決定

講評

運営の基本理念は、法人としての統一ミッションとともに事業所独自のサブミッションも設定され、事業計画書等に明示されているほか、施設長はじめ経営層の挨拶などでも引用されています。また経営層はその役割と責任を年頭挨拶、定例会議、職員採用時の訓辞などで伝えています。

重要な案件の検討と決定プロセスは法人と施設との関係を含め規定化され整備されていて、歴史のある組織らしく整然とした意思決定プロセスとリーダーシップが発揮できる仕組みです。

[このページの一番上へ](#)

1-1-1. 事業所が目指していること(理念、基本方針)を明確化・周知している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を明示している <input type="radio"/> 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている <input type="radio"/> 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている <input type="radio"/> 重要な意思決定や判断に迷ったときに、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を思い起こすことができる取り組みを行っている(会議中に確認できるなど)
A+の取り組み	

1-1-2. 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 経営層は、自らの役割と責任を職員に伝えている <input type="radio"/> 経営層は、自らの役割と責任に基づいて行動している
A+の取り組み	

1-1-3. 重要な案件について、経営層(運営管理者含む)は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 重要な案件を検討し、決定する手順があらかじめ決まっている <input type="radio"/> 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している <input type="radio"/> 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報

経営における社会的責任

講評

地域における福祉サービス機関としての役割と責任を自覚し、地域福祉の増進に貢献する施設でありたいと努力を続けていることが具体的な施策によって裏付けされています。

[このページの一番上へ](#)

2-1-1. 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知している

評点	A+
標準項目	○ 福祉サービスに従事する者として、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳)などを明示している
	○ 全職員に対して、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳)などの理解が深まるように取り組んでいる
A+の取り組み	基本理念・倫理綱領・行動規範が整合して詳細かつ具体的に定められ、特に行動規範は年に一度「行動規範自己評価表」にて自己評価をし、自己の職務に対する年間のまとめと次年度における自己目標を決定し、よりよい支援ができるように努めています。

2-1-2. 第三者による評価の結果公表、情報開示などにより、地域社会に対し、透明性の高い組織となっている

評点	A+
標準項目	○ 第三者による評価の結果公表、情報開示など外部の導入を図り、開かれた組織となるように取り組んでいる
	○ 透明性を高めるために、地域の人の目にふれやすい方法(事業者便り・会報など)で地域社会に事業所に関する情報を開示している
A+の取り組み	第三者委員(オンブズマン)3名は顔写真入りで食堂に掲示し、毎月の定例の訪問で利用者とも馴染みで3人に2人が「困ったことを第三者の人に相談できます」と好評です。また運営上のチェックも受けて問題解決に寄与して、その継続的活動は綿密に記録され、広報誌やホームページで公表しています。苦情や運営上の問題を内部だけで処理すべきではないとする、地域に対し透明性確保の考えが示されています。

2-1-3. 将来を担う人材育成として、実習生を受け入れている

評点	A
標準項目	○ 実習生の受け入れに対する基本方針・取り組み体制を明確にしている
	○ 効果的な実習ができるよう計画的なプログラムを用意している
A+の取り組み	

2-2-1. 事業所の機能や福祉の専門性をいかした取り組みがある

評点	A
標準項目	○ 事業所の機能や専門性は、利用者に支障のない範囲で地域の人に還元している(施設・備品等の開放、個別相談など)
	○ 地域の人や関係機関を対象に、事業所の機能や専門性をいかした企画・啓発活動(研修会の開催、講師派遣など)を行っている
A+の取り組み	

2-2-2. ボランティア受け入れに関する基本姿勢を明確にし、体制を確立している

評点	A
標準項目	○ ボランティアの受け入れに対する基本姿勢を明示している
	○ ボランティアの受け入れ体制を整備している(担当者の配置、手引き書の作成など)
	○ ボランティアに利用者のプライバシーの尊重やその他の留意事項などを伝えている
A+の取り組み	

2-2-3. 地域の関係機関との連携を図っている

評点	A+	
標準項目	○	地域の関係機関のネットワーク(事業者連絡会など)に参画している
	○	地域ネットワーク内での共通課題について、協働して取り組めるような体制を整えている
A+の取り組み	区内での「地域生活支援ネットワーク」の中核として、地域福祉センター、社会福祉協議会、グループホーム・ケアホーム、病院、学校、生涯教育学級、障害者父母の会、町会、企業等、地域福祉関係機関との連携・協力体制づくりを主体的に行っています。	

[このページの一番上へ](#)

[福ナビトップへ](#) | [サイトマップ](#) | [メルマガ登録](#) | [ご意見・ご要望](#) | [特集](#) | [アクセシビリティについて](#)

Copyright©2008 (財)東京都高齢者研究・福祉振興財団
【問合せ】メールアドレス: fukushiit@fukushizaidan.jp 電話: 03-5206-8733

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > 利用者意向や地域・事業環境の把握と活用

利用者意向や地域・事業環境の把握と活用

講評

入所者30名は少人数なので、施設長はじめ職員は毎日必ず各人と話し込むことが出来ています。また、事務室はガラス張りで見守りも兼ねて立ち寄る事ができ、中からも利用者の動きが観察できます。

利用者一人ひとりの意向把握は、利用者アンケートの実施、意見箱(ポスト)の設置、利用者自治会の開催、保護者会の開催、第三者委員(オンブズマン)との相談会など、多種多様な方法で行っています。

[このページの一番上へ](#)

3-1-1. 利用者一人ひとりの意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応している(苦情解決制度を含む)

評点	A
標準項目	○ 苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている
	○ 利用者一人ひとりの意見・要望・苦情に対する解決に取り組んでいる
A+の取り組み	

3-1-2. 利用者意向の集約・分析とサービス向上への活用に取り組んでいる

評点	A
標準項目	○ 利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向を把握することに取り組んでいる
	○ 事業者が把握している利用者の意向を取りまとめ、利用者から見たサービスの現状・問題を把握している
	○ 利用者の意向をサービス向上につなげることに取り組んでいる
A+の取り組み	

3-1-3. 地域・事業環境に関する情報を収集し、状況を把握・分析している

評点	A
標準項目	○ 地域の福祉ニーズの収集(地域での聞き取り、地域懇談会など)に取り組んでいる
	○ 福祉事業全体の動向(行政や業界などの動き)の収集に取り組んでいる
	○ 事業所としての今後のあり方の参考になるように、地域の福祉ニーズや福祉事業全体の動向を整理・分析している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > 計画の策定と着実な実行

計画の策定と着実な実行

講評

入所更生施設は自立に向けた通所施設であるとの基本認識に立って、地域移行への取り組みに着実な成果を挙げています。30名の利用者のそれぞれのニーズに合わせ、自立に向けた取り組みや働く事を中心にした作業活動で、生活の質の向上を目指し、さらには地域での生活を想定した生活体験や自活訓練を行なう、自立支援プログラムを既実践に移しています。

施設に併設したベーカリー工房でのパン製造・販売と喫茶店での接客サービスをし、経営的にも極めて順調で、本格的な障害者雇用の促進に取り組んでいます。

施設内の掃除と洗濯は、利用者が自分たちで行う作業活動として行われており、工賃収入へ反映されていますが、さらには地域移行のためにも、日常生活の中で自分で出来る事が少しでも増え、自分に自信を持つことができるようになってきている効果も見逃せません。

[このページの一番上へ](#)

4-1-1. 取り組み期間に応じた課題・計画を策定している

評点	A+
標準項目	<input type="radio"/> 理念・ビジョンの実現に向けた中・長期計画を策定している
	<input type="radio"/> 年度単位の計画を策定している
	<input type="radio"/> 短期的活動についても、計画的(担当者・スケジュールの設定など)に取り組んでいる
A+の取り組み	「7ヶ年計画」の中で長期的重点課題を定めています。また中期的には地域移行を積極的に進め、障害者自立支援法に対応するための地域生活支援ネットワークを作り、具体的な目標を設定し、計画の一貫性があり、目標も明確です。

4-1-2. 多角的な視点から課題を把握し、計画を策定している

評点	A+
標準項目	<input type="radio"/> 課題の明確化、計画策定の時期や手順があらかじめ決まっている
	<input type="radio"/> 課題の明確化、計画の策定にあたり、現場の意向を反映できるようにしている
	<input type="radio"/> 計画は、サービスの現状(利用者意向、地域の福祉ニーズや事業環境など)を踏まえて策定している
	<input type="radio"/> 計画は、想定されるリスク(利用者への影響、職員への業務負担、必要経費の増大など)を踏まえて策定している
A+の取り組み	例年1月末から3月末の間、職員会議、ユニット会議、作業会議で現場職員の意向を最大限にくみ上げてサービス現状の課題を討議しています。また、新制度移行に伴い、各種の介護給付事業や訓練等給付事業を開始することから、就労の場や所得・工賃保障など、雇用やビジネスを視野に入れた多角的な視点から独自性のある計画を策定しています。

4-1-3. 着実な計画の実行に取り組んでいる

評点	A
標準項目	<input type="radio"/> 計画推進の方法(体制、職員の役割や活動内容など)を明示している
	<input type="radio"/> 計画推進にあたり、より高い成果が得られるように事業所内外の先進事例・失敗事例を参考にするなどの取り組みを行っている
	<input type="radio"/> 計画推進にあたり、目指す目標と達成度合いを図る指標を明示している
	<input type="radio"/> 計画推進にあたり、進捗状況を確認し(半期・月単位など)、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる
A+の取り組み	

4-2-1. 利用者の安全の確保・向上に計画的に取り組んでいる

評点	A+
標準項目	<input type="radio"/> 利用者の安全の確保・向上を図るため、関係機関との連携や事業所内の役割分担を明示している
	<input type="radio"/> 発生した事故や事故につながりやすい事例などをもとに、再発防止・予防対策を策定している
	<input type="radio"/> 再発防止・予防対策の実践に向けて、職員、利用者、関係機関などに具体的な活動内容が伝わっている
A+の取り組み	施設は都心にありながらも、外出はのびのびできる雰囲気があり、利用者にも大変好評です。外出は生活の幅を広げる支援としては有効な手段ですが、リスクを伴うため、万全を期すべく、「職員の危険防止の点検マニュアル」を改訂しつつ、外出者の位置確認情報システムを本人の承諾のもと導入して、緊急事態に対処できる取り組みをしています。

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > 職員と組織の能力向上

職員と組織の能力向上

講評

職員一人ひとりへの施設長の期待は大きく、そのために年度末3月には、個別面談をして年間業務目標に対する「職員の自己評価表」に基づき、仕事の成果を確認し能力向上への希望などを聞き出しています。上司としての評価や注文を伝えます。このような率直な対話による独自の取り組みが信頼関係の形成に大きく寄与して、安心して働ける職場となっています。

30人の利用者に対して作業活動メニューが20種類近くと多いのが特筆されます。特に機織りと陶芸の作品は市販品に比べても遜色のない高品質であり、支援する職員の専門性の高さが伺えます。

人材マネジメントシステムの導入として、19年度より人事考課制度の開始が予定されていますが、その運用にあたり、公平で透明性があり職員のやる気向上につながるよう、慎重な運用が望まれます。

[このページの一番上へ](#)

5-1-1. 事業所にとって必要な人材構成にしている

評点	A
標準項目	<input type="radio"/> 事業所の人事制度に関する方針(人材像、職員育成・評価の考え方)を明示している
	<input type="radio"/> 事業所が必要とする人材を踏まえた採用を行っている
	<input type="radio"/> 適材適所の人員配置に取り組んでいる
A+の取り組み	

5-1-2. 職員の質の向上に取り組んでいる

評点	B
標準項目	<input type="radio"/> 職員一人ひとりの能力向上に関する希望を把握している
	<input checked="" type="radio"/> 職員一人ひとりの職務能力に応じた、個人別の育成(研修)計画を策定している
	<input type="radio"/> 個人別の育成(研修)計画を踏まえ、OJTや研修を行っている
	<input type="radio"/> 職員が研修に参加しやすいように、勤務日程を調整している
	<input type="radio"/> 職員の研修成果を確認し(研修時・研修直後・研修数ヶ月後など)、研修が本人の育成に役立ったかを確認している
A+の取り組み	

5-2-1. 職員一人ひとりの主体的な判断・行動と組織としての学びに取り組んでいる

評点	A
標準項目	<input type="radio"/> 職員の判断で実施可能な範囲と、それを越えた場合の対応方法を明示している
	<input type="radio"/> 職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに学ぶことに取り組んでいる
	<input type="radio"/> 職員一人ひとりの研修成果を、レポートや発表等で共有化に取り組んでいる
A+の取り組み	

5-2-2. 職員のやる気向上に取り組んでいる

評点	B
標準項目	<input checked="" type="radio"/> 事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価・報酬(賃金、昇進・昇格、賞賛など)が運動した人材マネジメントを行っている
	<input type="radio"/> 就業状況(勤務時間や休暇取得、疲労・ストレスなど)を把握し、改善に取り組んでいる
	<input type="radio"/> 職員の意識を把握し、やる気と働きがいの向上に取り組んでいる
	<input type="radio"/> 福利厚生制度の充実に取り組んでいる
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > 情報の保護・共有

情報の保護・共有

講評

「個人情報の保護に関する法律」に基づき「個人情報は、個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるものである」とされていることを踏まえ、当施設としての「個人情報保護規定」「情報公開規定」を定め、適正な取り扱いを図っています。

情報の円滑な伝達及び共有化には、各種情報・記録の整理・保管とその活用が肝要であり、ファイリングシステムに改善の余地がありません。

[このページの一番上へ](#)

7-1-1. 事業所が蓄積している経営に関する情報の保護・共有に取り組んでいる

評点	B	
標準項目	<input type="radio"/>	情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定している
	<input type="radio"/>	収集した情報は、必要な人が必要なときに活用できるように整理・保管している
	<input checked="" type="radio"/>	保管している情報の状況を把握し、使いやすいように更新している
A+の取り組み		

7-1-2. 個人情報は、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえて保護・共有している

評点	B	
標準項目	<input type="radio"/>	事業所で扱っている個人情報の利用目的を明示している
	<input type="radio"/>	個人情報の保護に関する規定を明示している
	<input type="radio"/>	開示請求に対する対応方法を明示している
	<input checked="" type="radio"/>	個人情報の保護について職員(実習生やボランティアを含む)が理解し行動できるための取り組みを行っている
A+の取り組み		

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > カテゴリー1～7に関する活動成果

カテゴリー1～7に関する活動成果

講評

中長期計画を策定し、「計画・目的」が明示され、職員ともども理念・方針が共有できます。さらに、具体課題が業務目標として職員に付与されており、一連の業務方針は明解であります。

どんなに重い障害を負っていても「住み慣れた地域で地域の一員として生きる」を実現するため、利用者の一人ひとりに自活・自立へのエンパワメント(持てる力の発揮)を実践しています。多様な作業活動メニューをそろえ日中活動は旺盛です。日中活動が新たに「生活介護」として定義されましたので、多くの障害者の生き方に係わる活動だけに、そのあり方・内容は今後とも利用者にとってどうあるべきか議論を呼ぶものと思われる。

[このページの一番上へ](#)

8-1-1. 前年度(比較困難な場合は可能な期間で)と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分について、改善を行い成果が上がっている

- ・カテゴリー1:「リーダーシップと意思決定」
- ・カテゴリー2:「経営における社会的責任」
- ・カテゴリー4:「計画の策定と着実な実行」

評点	A
改善の成果	地域移行への利用者への動機づけやバックアップ施設であるグループホーム・ケアホームの立ち上げなどで、利用者が住み慣れたこの地域で生活できる喜びを実現しています。

[このページの一番上へ](#)

8-2-1. 前年度(比較困難な場合は可能な期間で)と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分について、改善を行い成果が上がっている

- ・カテゴリー5:「職員と組織の能力向上」

評点	B
改善の成果	職員の研修機会を増やしスキルアップに努めていますが、個別研修計画の策定が望まれます。

[このページの一番上へ](#)

8-3-1. 前年度(比較困難な場合は可能な期間で)と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分について、改善を行い成果が上がっている

- ・カテゴリー6:「サービス提供のプロセス」
- ・カテゴリー7:「情報の保護・共有」

評点	A
改善の成果	自立支援に向けた活動プログラムが設定され、自立支援法への対応が進められています。

[このページの一番上へ](#)

8-4-1. 前年度(比較困難な場合は可能な期間で)と比べて、財務諸表など財務に関する指標において改善傾向を示している

評点	A ⁺
改善の成果	併設する喫茶店が地域の人々に評判が良く経営的にも順調で、今年度も増収増益となっています。

[このページの一番上へ](#)

8-5-1. 前年度(比較困難な場合は可能な期間で)と比べて、以下のカテゴリーで評価される部分や利用者満足状況調査などにおいて改善傾向を示している

- ・カテゴリー3:「利用者意向や地域・事業環境の把握と活用」

評点	A
改善の成果	利用者アンケートの実施、自由な個人外出、青年の旅での利用者と家族の欧州旅行、食事メニューの改善など、当施設のアイデア溢れる多種多様な自立支援への取り組みがなされています。

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > サービス情報の提供

サービス情報の提供

講評

施設の情報を行政や関係機関等の担当者と打ち合わせをし、提供しています。広報紙・ホームページのパンフレットにコンパクトにまとめて、利用者のサービス情報源となる様に行われています。利用前に施設見学で案内をするなど希望に応じて対応しています。

当施設は、22階建てのビルの中、1階の一部と5階が「レインボーハウス明石」、2階から4階は介護老人福祉施設として使われています。障害者施設と高齢者施設が、同じビルにあるのは珍しいケースで、東京都をはじめ各地から注目を集めています。

施設内の掲示版に大きな文字や写真入りのパンフレットや絵を挿入して、利用者やその家族に対してわかりやすく記載しています。配布物にルビをふるなど利用者や家族が内容を理解できるよう情報を工夫しています。

[このページの一番上へ](#)

1-1. 利用者等に対してサービスの情報を提供している

評点	A
標準項目	○ 利用者が入手できる媒体で、利用者に事業所の情報を提供している
	○ 利用者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている
	○ 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している
	○ 利用者の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > サービスの開始・終了時の対応

サービスの開始・終了時の対応

講評

利用前の本人・家族との面談で情報収集し、フェースシートに記録を残しています。個別支援内容では意向や希望等も記載しています。プライバシー保護に配慮して職員に秘密保持の徹底を図っており、記録物は保管庫で管理が行われています。

契約書に、利用者負担金、施設支援計画、サービスの内容等が記載されています。契約書別紙をつけ加え、一日の流れや健康管理面、地域生活移行支援などが紹介されています。

早い段階で顔や名前を覚えていただけるよう、他の利用者にも頻回で紹介するなど担当職員の関りを多くして、新しい環境に馴染めるように配慮しています。また地域移行していく上でグループホームのサポートの機能を持つ施設として、すでに必要時には関係機関と連携して利用者支援しています。

[このページの一番上へ](#)

2-1. サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている

評点	A
標準項目	○ サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を利用者の状況に応じて説明している
	○ サービス内容や利用者負担金等について、利用者の同意を得るようにしている
	○ サービスに関する説明の際に、利用者や家族等の意向を確認し、記録化している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

2-2. サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援している

評点	A
標準項目	○ サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している
	○ 利用開始直後には、利用者の不安やストレスを軽減するよう配慮している
	○ サービス利用前の生活をふまえた支援をしている
	○ サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援をしている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > 個別状況に応じた計画策定・記録

個別状況に応じた計画策定・記録

講評

フェースシートに情報収集した記録を記載しています。聞き取りが困難な利用者には保護者からの聞き取りや話し合いを重ね、個別支援計画・年間の予定(年間計画職員用)・ケース記録、個別支援計画書は本人と保護者に説明をし同意書に捺印を頂いています。

業務日誌・ユニット日誌・作業日誌・各会議録・ケース記録・発作記録・バイタルサインチェック・飲水量・食事記録等利用者一人ひとりに関する情報を記録しています。状態の変化で、迅速な判断が必要な利用者には施設長を交えたミーティングを開催し、時期を待たずに計画の変更、見なおしは随時行われ個別に応じた援助内容で支援しています。引継ぎや申し送りは職員は必ず記録物に目を通し口頭で確認をして情報の共有に活用しています。

個別支援計画書には、利用者の解決すべき課題を支援目標とし、その課題に対して長期目標と短期目標を決めています。その後で、具体的な援助内容がいつ、どこで行われたか、期間はどの位かかったか、終了までの記録が記載されています。

[このページの一番上へ](#)

3-1. 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している ○ 利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している ○ アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

3-2. 利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画は、利用者の希望を尊重して作成、見直しをしている ○ 計画を利用者にわかりやすく説明し、同意を得ている ○ 計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている ○ 計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

3-3. 利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者一人ひとりに関する情報を過不足なく記載するしくみがある ○ 計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

3-4. 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している ○ 申し送り・引継ぎ等により、利用者に変化があった場合の情報を職員間で共有化している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

講評

利用者個人に対する手紙は、区からの通知書は職員と一緒に内容を確認しています。本人が読める方には直接渡しています。利用者の個室に入る時は、ノックや声かけを徹底しています。また、職員同士が利用者のいる前で、利用者のプライバシーを侵害するような話はないように、配慮しています。

職員に対する行動規範自己評価表は、利用者の健康面や日中の作業活動、日常生活での留意点、医療については緊急時対応まで詳細に記載されています。倫理綱領と合わせて、利用者支援に役立つ模範となる内容です。

[このページの一番上へ](#)

5-1. 利用者のプライバシー保護を徹底している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> 利用者について他機関へ照会する際、利用者の承諾を得るようにしている 個人の所有物や個人宛文書の取り扱い、利用者のプライベートな空間への出入り等、日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮している 利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

5-2. サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している

評点	A+
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> 日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している(利用者が「ノー」と言える機会を設けている) 利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、放任、虐待、無視等が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に対策を検討し、対応している 虐待被害にあった利用者がある場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている 利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている
A+の取り組み	<p>・倫理綱領および行動規範は、職員に対して作られた内容ですが、ルビがふってあり利用者も読めるように配慮しています。また、職員行動規範自己評価表は、食事の項目から利用者の対応まで13項目が詳細に作成されています。この自己評価表をもとに、3月には職員と施設長面談を行っています。利用者支援に対して自己選択、自己決定の理念統一に役立つ高く評価できる内容です。</p>

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > 事業所業務の標準化

事業所業務の標準化

講評

各種マニュアルが整備されています。特に利用者の個別支援計画が、利用者ニーズを把握し詳細に記載され、日常生活と作業活動に役立つ内容です。また、事業計画に基づき半年に1回の見直しが行われています。

サービスの向上を目指し、利用者アンケート、利用者自治会会議録を纏め、利用者の意見を反映する体制が整備されています。さらに、職員会議では、職員の意見や提案を反映し、改善に取り組んでいます。

毎朝の連絡会に始まり、ユニット会議、全体会議が行われています。利用者本位に進めているために、職員からは「研修会の参加や勉強会の場と時間が欲しい。」という要望があります。今後の課題点と思われます。

[このページの一番上へ](#)

6-1. 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている ○ 手引書等は、職員の共通理解が得られるような表現にしている ○ 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうかを点検している ○ 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

6-2. サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 提供しているサービスの基本事項や手順等は変更の時期や見直しの基準が定められている ○ 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしている ○ 職員一人ひとりが工夫・改善したサービス事例などをもとに、基本事項や手順等の改善に取り組んでいる
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

6-3. さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している

評点	A
標準項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 打ち合わせや会議等の機会を通じて、サービスの基本事項や手順等が職員全体に行き渡るようにしている ○ 職員が一定レベルの知識や技術を学べるような機会を提供している ○ 職員全員が、利用者の安全性に配慮した支援ができるようにしている ○ 職員一人ひとりのサービス提供の方法について、指導者が助言・指導している ○ 職員は、わからないことが起きた際に、指導者や先輩等に相談し、助言を受けている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

評価結果ダイジェスト

評価結果詳細

全体の評価講評

事業評価結果

組織マネジメント分析結果

サービス分析結果

利用者調査結果

事業者のコメント

評点の見方

他年度の評価結果

平成17年度評価結果

福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 > 評価結果詳細 > サービスの実施

サービスの実施

1. 個別の支援計画をいかにしながら、利用者に向けた自立(自律)生活を送るための支援を行っている

講評

個別支援計画書や諸記録物を参考にしながら、利用者一人ひとりの意向や気持ちを受け止め、利用者の考えや希望を取り入れたり、指の力がかすかに残っている事でも出来る事に着目し、細やかな気づきを大切にしています。残存能力を最大限生かせよう働きかけをしていくなかで、利用者は活き活きとした表情で自己決定したさまざまな作業に取り組んでいける様に支援しています。

利用者調査では、施設での生活の中で、洗濯物の選別や仕上がったものを2階の老人保険施設に届けたり、掃除をしている方、1階のパン工房でウェイトレスとして決まった曜日に手伝いに行く方など、自分にあった働き方をしている様子が分かりました。そして、お小遣いを貯めて好きな洋服を買いに行ったり、美味しい物を食べに行きたい等、働く楽しさを語ってくれた利用者もいました。サービス計画に盛り込まれた内容を職員が連携して生活訓練に自然に活かされる配慮がなされています。

利用者自治会があり、会長や各担当者を選任補制で名乗りをあげ、選挙で入選を行っています。訪問調査にお伺した日は、掲示板に新しく当選した役員が顔写真入りで発表されていました。当選者には手作りの赤い花が飾られ、選挙の様子が伝わってきました。

評点	A+	
標準項目	○	個別の支援計画に基づいて支援を行っている
	○	利用者の特性に応じて、コミュニケーションのとり方を工夫している
	○	自立生活に必要なさまざまな情報をわかりやすい方法で提供している
	○	必要に応じて対人関係のアドバイス等を行っている
	○	日常の金銭管理については、自己管理できるよう支援をしている
A+の取り組み	・写真での情報提供や体験する事によりスキルアップを図ったり、20種類にもおよび作業の中から、自立した生活が出来る様、重度の利用者には十分な意思疎通を図られるよう関わりを多く持つなど個別状況に応じて職員は手厚い支援をしています。	

[このページの一番上へ](#)

2. 個別の支援計画に基づいて日中活動等に関するさまざまな支援を行っている

講評

作業班と作業種を20種類と多種準備して、週5日間は全員が作業活動プログラムを中心とした活動を行っています。障害状況が全員異なる為、状況に応じて個別の支援が適正に行われています。

作業は、機織り・紙すき(牛乳パックから)・クリーニング工房・ベーカリー工房生菓の袋詰め等、利用者のニーズに応じて設定し、支援がなされています。

月に約一回のクラブ活動では、サッカーは近隣の小学校の体育館を借りて行われています。音楽は、リラックスした曲を流し、利用者の好みの打楽器を使い、ミュージックセラピーを取り入れています。また、詩吟の活動は、10月に「詩吟の発表会」に10人の利用者が参加して、利用者ニーズに応えています。

評点	A+	
標準項目	○	活動メニュー等は、利用者の希望や特性により選択できるようにしている
	○	利用者が活動しやすい環境を整えている
	○	利用者一人ひとりのニーズに応じたその人らしさが発揮できる活動を用意している
A+の取り組み	・一人ひとりのニーズに合わせた多種作業を準備しています。機織り・紙すき(牛乳パックから)・クリーニング工房・ベーカリー工房生菓の袋詰め等、月曜日から金曜日まで作業活動を中心に職員が指導者になって支援をしています。またサッカー観戦や町内会の花火大会の参加、書道や絵画、詩吟等やミュージックセラピーなど訓練やクラブ活動、文化活動を含めた日常活動を市民ボランティアの方なども参加されて支援しています。外出希望のある方は買い物に出かけられるように配慮しています。	

[このページの一番上へ](#)

3. 栄養のバランスを考慮したうえでおいしい食事を楽しく食べられるよう工夫している

講評

定期的な給食会議を開催し給食会議録に記載・利用者の嗜好調査を行うなどして希望を取り入れたメニューも若者向けの献立に改善されており、利用者は主菜の肉・魚料理の二種類の中から好みの物が選択出来ることと美味しく摂っていると満足されています。食材も多種使用し、彩りよく見た目も楽しませてくれました。(アイスクリームの形をしたポテトコロッケ等)

食堂には音楽を流し、職員が必要以上に立って歩いたり、途中で声かけをすることなくおしゃべりをしたりと楽しみながらくつろいだ表情の食事風景でした。

朝食は、ご飯かパンが選択できます。朝食と夕食は、ユニット毎にゆったりと食事ができます。昼食は食堂で、利用者の方々がそれぞれの席につき、コミュニケーションの取れる利用者同士は、会話を楽しみながらの光景でした。

評点	A
標準項目	<input type="radio"/> 利用者の希望や職員の意見を反映し、バラエティーに富んだ飽きのこない食事を提供している
	<input type="radio"/> 利用者が選択できる食事を提供している
	<input type="radio"/> 利用者の状態やペースに合わせて食事がとれるよう、必要な支援を行っている
	<input type="radio"/> 食事時間が楽しいひとときとなるよう環境を整えている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

4. 利用者一人ひとりの状況に応じて生活上に必要な支援を行っている

講評

個別支援計画に基づき、ご本人のペースに合わせて、例えば入浴時間は作業の終わった後や夕食前後や寝る前だったり利用者の主体性に配慮しています。生活上の必要な支援もなるべく自分で身の回りの事が行える様に見守りながら出来ないところを支援していく様に配慮されています。

掃除・洗濯・片付け等は、時間をかけて一緒に行う支援がなされています。

個室には馴染みの家具や人形・植物を置くなど落ち着いて生活を過ごされています。全個室の為、目の行き届かない事が無いよう職員は必ず所在確認をするなど安全面に配慮した支援をしています。

評点	A
標準項目	<input type="radio"/> 利用者の状態やペースに合わせて、日常生活上の必要な支援を行っている
	<input type="radio"/> 必要に応じて、身の回りのことは自分で行えるよう働きかけている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

5. 利用者の健康を維持するための支援を行っている

講評

利用者の健康に関しては毎朝の検温から始まり、食事摂取量・水分・血圧・排便・排尿のチェック記録表を作成して、利用者の健康管理を行っています。利用者からの健康面での相談に応じ、必要があれば家族に説明をする体制が整備されています。

服薬管理は、看護師がそれぞれの利用者に、朝・昼・夜と色分けをして慎重にチェックをしています。その薬を職員に渡し、職員が一人ひとりを確認しています。薬のケースの横に利用者の顔写真が貼ってあり、新人の職員でも分かりやすい取り組みです。実際に利用者が飲む段階で再確認をし、誤薬のないように配慮しています。

普段から、利用者を良く観察する体制を整えています。体調変化時に、表情や状況を素早く判断して速やかに通院した結果、大事に至らなかったケースがあり、健康面での普段からの地道な成果の現れと思われれます。

評点	A
標準項目	<input type="radio"/> 健康状態に関して、利用者の相談に応じ、必要に応じて利用者や家族に説明をしている
	<input type="radio"/> 必要に応じて、通院や服薬等に対する助言や支援を行っている
	<input type="radio"/> 服薬管理は誤りがないようチェック体制を整えている
	<input type="radio"/> 利用者の体調変化(発作等の急変を含む)に速やかに対応できる体制を整えている
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)

6. 利用者の自主性を尊重し、日常生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている

講評

利用者の意向を尊重し、行事に関しては企画・準備段階から利用者も参加し行われています。特に年一回の「30人展」および「まつり」は、利用者一人ひとりが主役になれる力が揃っています。地域の方々も協力し活発に開催され、利用者にとって励みになる有意義な取り組みです。

利用者自治会があり、立候補者が掲示に写真入りで紹介し、選挙への盛り上がり伝わってきました。利用者には自分から立候補をする積極性、自分達の意見を施設側に反映していきたい意欲があります。また、施設内清掃に関してはクリーン班があり、「お風呂掃除が好き」という利用者の声がありました。

当施設では、外出が多いのが特徴です。特に夏場の夜間の外出には、職員が付き添い、盆踊り大会、夏祭り、花火大会などに参加しています。外出、余暇活動が充実しているのは、利用者を楽しみの機会を多く提供できる評価できる取り組みです。

評点	A ⁺
標準項目	○ 行事やレクリエーションのプログラムは、利用者の特性や嗜好を考慮し、多様な体験ができるようにしている
	○ 室内は、採光、換気、清潔性など居心地のよい環境となるようにしている
	○ 日常生活に関するきまりごとについては、利用者等の意見を参考にして見直しをしている
	○ 利用者同士が意見を言う機会があり、その意見等を施設運営に反映できるようなしくみを整えている
	○ 行事やイベントの企画・準備は利用者も参加して行っている
A+の取り組み	・当施設では、外出が多いのが特徴です。利用者調査でも「朝食後の散歩が楽しみです。」職員の運転で、お台場へドライブに行ったのが楽しかったです。」など複数の利用者からの声がありました。また、毎年グループ毎に旅行をし、施設の掲示板には利用者の生き生きとした写真が掲示されていました。外出、余暇活動が充実しているのは、本人の意見を聞きながら利用者を楽しみの機会を多く提供していることで評価できる取り組みです。

[このページの一番上へ](#)

7. 施設と家族等との交流・連携を図っている

講評

年に10回、行われる保護者会は、内容が充実しているため出席率が高い状況です。保護者の面会は自由に行われ、毎日のように訪問しています。利用者だけでなく施設長はじめ職員とのコミュニケーションが盛んに行われています。

利用者の日常の様子などは、保護者会、電話での対応、書類を郵送する場合と状況によって臨機応変に対応しています。また、一階にある喫茶アラジンは、家族と施設長・職員が、利用者の日常的な事から将来のあり方まで、本音で話せる場となっています。

評点	A ⁺
標準項目	○ 家族等との交流・連携に際して、利用者本人の意思を確認し、その意向に基づいた対応をしている
	○ 利用者の日常の様子や施設の現況を家族等へ知らせる手段を整えている
	○ 必要に応じて、家族等への情報提供や支援をしている
A+の取り組み	・家族と利用者、家族と職員、家族同志などすべてに交流・連携が取れている事が評価できます。さらに、年10回の保護者会が開催され、家族のほとんどが中央区民であるため毎日のように訪問し、利用者および施設長・職員との交流・連携が密に対応できています。一階にある喫茶アラジンは良き交流の場になっています。

[このページの一番上へ](#)

8. 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている

講評

利用者が地域社会で生活できるように、地域移行を計画的に支援して、今年度は4名の利用者がグループホーム・ケアホームで生活しています。さらに、19年度にはまた自活訓練棟で訓練をした利用者2名が、退所する予定で移行時のサポート支援に配慮しています。

地域の小学校と利用者との交流で、一緒に共同作品として陶板で絵を作成し、一階のふれあい広場に飾っています。区のお祭りに利用者が参加するなど、地域で多様な体験ができるように支援しています。また、地元の中学の青年学級に約月に二回行き交流を深めています。

3月にはイチゴ狩りに行き、ボランティアの方も来ています。実習生を受け入れているため、実習直後のボランティアは受け入れやすい状況ですが、だんだんに離れていく傾向にあります。今後は、定期的に来て下さるボランティアの確保の工夫が望まれます。

評点	A
標準項目	○ 利用者が入所施設を退所して地域社会で生活できるよう計画的に支援している
	○ 地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している
	○ 必要に応じて、利用者が地域の資源を利用し、多様な体験ができるよう支援している
A+の取り組み	

[このページの一番上へ](#)